

Agilent 4200 TapeStation システム

研究支援 キャンペーン



DNA や RNA サンプルの分解度、気になりませんか？

DNA および RNA のサンプルの分解度（品質）は、その性質や経過時間によって劇的に変動し、実験結果に影響を与えるため、さまざまな研究分野において重要です。試料を保管・維持する過程において、またその試料を使用した解析を効率的に行うため、さらに結果の妥当性を判断するためにはサンプルの品質管理が非常に重要です。

Agilent 4200 TapeStation システムは、全自動ハイスループット電気泳動で、DNA の品質指標である DIN 値（DNA Integrity Number）、また RNA の品質指標である RIN[®] 値（RNA Integrity Number equivalent）を簡単に測定することができます。さまざまなサンプルから採取した DNA および RNA サンプルの品質管理の標準化をサポートします。

全自動ハイスループット電気泳動システム

Agilent 4200 TapeStation システムの特長



**96 サンプル
全自動!**

Tape、tip の
交換不要です



操作は簡単

3 ステップ!



**NGS、
マイクロアレイ**等の
DNA/RNA サンプルの
品質確認に最適

キャンペーン内容

キャンペーン期間

2018 年 **7 月 9 日** (月) ~ **9 月 28 日** (金) ご注文分まで

対象製品

型番：**G2991AA** **Agilent 4200 TapeStation システム**

価格

通常価格

~~¥5,846,000~~ (税抜)



キャンペーン価格

¥4,500,000 (税抜)



TapeStation システムを用いてサンプルの品質管理を行っているお客様のご紹介

バイオバンクの サンプル管理に活用

岡山大学大学院
医歯薬学総合研究科・バイオバンク

富田 秀太 先生



生体試料のバンキングプロセスでは、サンプリング時間やサンプル処理手法と合わせて RIN[®] 値、DIN 値を測定することで、生体試料の品質測定のみならず、バンキングプロセス全体の最適化を目指した検討を実施しています。また、がんゲノム解析やクリニカルシーケンスの社会実装に取り組んでいる岡大バイオバンクでは、研究を目的としたターゲットシーケンスや RNA-Seq など NGS を用いたゲノム解析を実施しており、ライブラリ作製過程において解析対象サンプルの DIN 値、もしくは、RIN[®] 値を測定することにより、最適なプロトコルでゲノム解析を実施しています。

とくにゲノム DNA と RNA は FFPE サンプル由来で分解が進んでいるものも含まれます。FFPE サンプルの固定方法は施設や検体により異なり、また統一することが難しいため、サンプルにより分解度が異なるので全てのサンプルでの確認が必要となり、簡単に結果を見ることができる TapeStation を利用しています。

(5991-8250JAJP より抜粋)



販売店

FFPE 標本から抽出した 核酸の精度管理に活用

琉球大学大学院医学研究科
腫瘍病理学講座

吉見 直己 教授



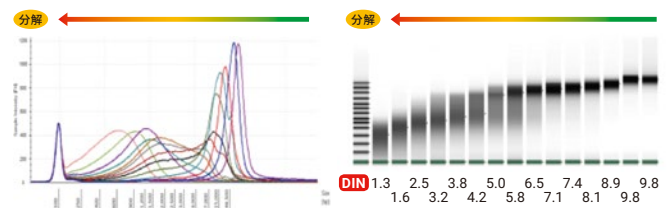
今後分子病理診断の重要性が高まると予想される中、FFPE (Formalin-Fixed Paraffin-Embedded) 検体から抽出した微量核酸の品質を担保するために TapeStation を導入することにしました。現在は FFPE 切片の whole sample で DNA や RNA の解析を実施しています。将来的には、特定の腫瘍細胞での遺伝子発現プロファイリングを NGS を用いて実施することが必要になるものと考えています。その準備段階として、自施設のルーチン FFPE 検体の H&E 染色画像をバーチャルスライドとして残し、Microdissection によって特定の範囲から回収した細胞の核酸収量や、遺伝子診断に供することが出来る DIN (DNA Integrity Number) 値の高い DNA がどれくらい得られるかなどの基礎データを蓄積するところから始めようと計画中です。

(5991-9494JAJP より抜粋)



ScreenTape

TapeStation システムにおけるゲノム DNA の泳動例と DIN 分解度に応じて 1 ~ 10 のスコアが自動で計算され客観的な評価が可能です。



社内データ

[お問い合わせ窓口]

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒 192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

●カスタムコンタクトセンター ☎ 0120-477-111

mail : email_japan@agilent.com

※仕様は予告なく変更する場合があります。

※本資料掲載の製品はすべて研究用です。

その他の用途にご利用いただくことはできません。

<http://AgilentGenomics.jp>

© Agilent Technologies, Inc. 2018

本書の一部または全部を書面による事前の許可なしに複製、
改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、
法律で禁止されています。

Printed in Japan, Jul. 9, 2018

5991-9525JAJP